

第三者諸条件一覧

セクション/サブセクション	適用対象:
I 本文書の範囲	
II 第三者構成成品についての諸条件	
1. オープンソース構成成品	全 PTC 製品
2. Oracle 社データベース構成成品	Pro/INTRALINK OSA、Creo Elements Direct、CADDs、Optegra 及び Servigistics 製品
3. IBM Cognos 構成成品	Windchill 製品及び Warranty Analytics
4. Adobe 社構成成品	Windchill、Creo View、及び Arbortext IsoView 製品
5. Telerik 社構成成品	Windchill Quality Solutions
6. Monotype 社構成成品	Creo 製品
III 同梱(バンドル)第三者製品についての諸条件	
2. Oracle JDBC Drivers	Integrity 製品、Windchill 製品、Axeda 製品及び Servigistics 製品
3. Intellicus	Intellicus (PTC の Servigistics 製品でのみ使用)
5. Informatica	Informatica (PTC の Servigistics 製品でのみ使用)

I 本文書の範囲

本文書は、以下に定義されているとおり、第三者構成成品及び同梱第三者製品に適用される諸条件について述べられています。一般的に、第三者構成成品は PTC が許諾製品に含めているソフトウェアの構成成品であり、同梱第三者製品は PTC が便宜上、お客様に対して提供するソフトウェアの構成成品又は品目です。ほとんどの場合、お客様は、すでに同梱第三者製品を入手済みであるか、または本文書に記載されているソフトウェアベンダーまたはライセンサーから直接、同梱第三者製品のライセンスを入手することができます。

第三者構成成品は、当事者間で締結された「PTC のお客様との契約」又はその他のライセンス契約（以下「本ライセンス契約」という）に準拠し、当該契約の保証、サポート・サービス及び免責条件が適用されます。同梱第三者製品は、直接、各ソフトウェアベンダーから使用許諾され、PTC の保証、サポート・サービス及び免責条件は適用されません。お客様がその自由裁量により同梱第三者製品のいずれかを使用する選択をした場合、本文書の III に規定されたライセンス条件が適用されるものとします。

お客様は、PTC が第三者であるソフトウェアプロバイダーに支払うロイヤリティを確認する目的で、お客様の情報（身元、住所及び注文したライセンス数を含みますが、これらに限られません）を当該プロバイダーに提供することに同意するものとします。

II 第三者構成成品についての諸条件

第三者構成成品は、構成成品となっている許諾製品から分離して使用することはできません。

1. オープンソース構成成品

本許諾製品に何らかのオープンソース・ソフトウェアが含まれている場合、当該オープンソース・ソフトウェアは本許諾製品に付属の注意事項に表示されています。本ライセンス契約書に定めるところの保証並びにサポート・サービスは、当該オープンソース・ソフトウェアに適用され、且つ PTC が単独で提供するものであり、本来のライセンサーから行われるものではありません。当該オープンソース・ソフトウェアの本来のライセンサーは「現状あり姿のまま」ベースでこれを提供し、いかなる場合においてもお客様に対する責任はありません。PTC とお客様との契約は、該当するオープンソースライセンスの許可されている範囲でお客様の当該オープンソース・ソフトウェアの複製、修正、頒布する権利を制限するものではなく、またいかなるオープンソースライセンスの諸条件に優先する権利をお客様に許諾するものでもありません。GNU Lesser General Public License (GNU 劣等一般公衆利用許諾書、以下「LGPL」という)の下でライセンスされているオープンソース・ソフトウェアは、お客様の利用だけの為に当該オープンソース・ソフトウェアを修正することができ、LGPLの下で使用許諾された許諾製品の構成成品と直接連

動する部分は、当該修正のバグの排除の為及びそのバグの排除に限り、リバースエンジニアリングをすることができます。PTCのサポート・サービス義務がある場合には、修正されていない許諾製品にのみ適用されます。PTC製品の中のオープンソース構成品の使用許諾条件が規定されている個々のライセンス契約については、IP-Legal@ptc.com にお問い合わせください。

2. Oracle 社データベース構成品

PTCの様々な製品にはOracle社のデータベースやその他のテクノロジーが組み込まれています。本許諾製品の中に、又は本許諾製品に伴ってOracle Corporation(以下「Oracle社」という)提供のソフトウェア又はドキュメンテーションの一切が含まれている場合、当該Oracle社のソフトウェア並びにドキュメンテーションについて次の諸条件が適用されます。(以下「Oracle社ソフトウェア」という):お客様はOracle社ソフトウェアの修正、又はOracle社ソフトウェアを起動し、あらゆるベンチマーク試験による結果を公表しないものとします。Oracle社は本契約の第三者受益者です。Oracle社ソフトウェアの使用は、それを購入した法人とその完全子会社に限られるものとしますが、その場合、(1) 当該完全子会社は適用される注文書類及び本ライセンス契約の諸条件に拘束されることに書面を以って同意するか、または(2) お客様が、当該完全子会社が適用される注文書類及び本ライセンス契約の諸条件に拘束されることを保証し、当該完全子会社による当該諸条件の違反に責任を負うことに同意する場合に限られるものとします。Oracle社及びそのライセンサーは、Oracle社ソフトウェアの全ての所有権及び知的財産権を保持するものとします。Oracle社は、適用される法律が許す範囲で、Oracle社ソフトウェアの使用から生じる(a) いかなる直接的損害、間接的損害、付随的損害、特別損害、懲罰的損害、結果的損害、及び(b) 利益の逸失、売上の逸失、データ及びデータ使用の損失に対する責任も否認します。Oracle社から指示があった場合は、その時点で有効なOracle社のテクニカルサポートポリシーに基づいてテクニカルサポートが提供されます。Oracle社のテクニカルサポートポリシーは<https://www.oracle.com/corporate/contracts/> で参照可能です。お客様がコンピュータのコンサルティングサービスを依頼しているいかなる第三者もOracle社からは独立しており、Oracle社の代理人ではなく、またOracle社は当該第三者のいかなる行為に対しても責任を負わず、また拘束されません。お客様は、PTCのライセンス契約を締結することによって、いかなるハードウェア、プログラムまたはその更新を将来的に利用可能であるものでもないことを認識します。

3. IBM Cognos 構成品

以下の使用規制は、Business Reporting 機能に適用されます。

(i) Windchill(すなわち、PDMLink のほか、MPMLink、RequirementsLink のようなアドオン・モジュール)及び PTC の Servigistics 「Warranty Analytics」、「Service Center」及び「i」製品(すなわち、iServices, iOwn, iParts, iSupport)の各ライセンスには、次の(a)から(c)に掲げる Business Reporting 基本機能を使用するライセンスが含まれます。(a)レポートの選択、レポートの閲覧、及び個人設定(言語、時間帯など)、(b)Windchill Business Reporting Author を使用する者によって作成されるレポートの実行及びスケジュール設定又はここに述べる使用制限に則したいずれかのレポート生成手段によって作成されるレポートの実行及びスケジュール設定、プロンプトとの交信、PDFやCSVのような他フォーマットへのレポート出力、予定レポートの申込、レポート・フォルダ及びポータル・ページの作成及び管理、標準レポートのカスタマイズ、及び通知の受信、並びに(c)Business Insight の使用によるインタラクティブなダッシュボード(計器盤)の作成。Business Reporting Software の管理には1ライセンスが使用され、さらに追加機能としてお客様は、お客様の環境の下で Business Report ソフトウェア及びその構成品のセットアップ、展開、設定、及び管理ができます。このライセンスは、お客様に Framework Manager の使用によるメタデータの定義付け及び発行をも可能にします。

(ii) 「Windchill Business Reporting Author」のライセンスは、上記(i)と同一の機能を許諾するものであり、さらに追加機能としてお客様は、特定数の登録ユーザーに、Business Insight Advanced、Query Studio 及び Report Studio のモジュール及び機能を使用させること、並びに Framework Manager を使用してメタデータを作成させることができます。

(iii) 「Windchill Business Reporting Monitor」ライセンスは、お客様が特定数の登録ユーザーに Event Studio モジュールの使用を許可することができるライセンスです。

お客様は、各ユーザーにおいて、上記で特定する使用許諾内容以外のレポート機能が使用できないように、Business Reporting 機能を設定しなければなりません。

4. Adobe 社構成品

PTC製品に組み込まれたAdobe PDF Creation Add-Onは様々なアプリケーションやユーティリティ及び構成品を含んでおり、またプラットフォームや言語をサポートし、かつ、さまざまなメディアまたは複製としてお客様に提供される可能性があります。当該ソフトウェアは単一製品として設計され、使用されるものとしてお客様に提供されます。お客様は当該ソフトウェアの構成部品すべてを使用できるわけではありませんが、当該ソフトウェアから構成部品を切り離して別のコンピュータで使用することはできません。お客様は当該ソフトウェアを切り離したり再パッケージしたりして配布や移転、再販売することはできません。

お客様は、ドキュメントの暗号化、使用の管理、光学式文字認識その他、ライセンス契約で許可されていないいかなる機能性を目的として Adobe 社製品を使用してはなりません。

許可された AEM Forms ソフトウェアを使用した PDF ファイルの作成(以下「PDF Generation」という)は、Creo View の中で、閲覧、印刷、透かし及び連携機能を目的として及びその使用のみのために、Windchill 管理の下でドキュメントを PDF として発行する目的のみに使用されます。前述の限定的な PDF Generation 使用事例の範囲で、Adobe InDesign Server CC 構成部品は、Adobe Experience Manager Forms 構成部品を通してのみアクセスまたは実行されなければならない、また既存の Adobe Illustrator 形式又は Adobe Photoshop 形式のファイルから PDF 形式のドキュメントを生成するためにのみ使われるものとなります。Adobe InDesign Server CC 構成部品は、スタンドアロンとして、又は、お客様又は Authorizing-capable Users として直接実行またはアクセスしてはなりません。Authorizing-capable Users とは、購入されたライセンス形式に基づき、PDF Generation 機能を使用して PDF ドキュメントを作成する権限を与えられたユーザーを言います。PDF Generation 機能は、Windchill への直接の指示することにより手動で、又は当該お客様がドキュメントをサブミットすることにより自動的に動作し、自動的にコンバートされます。

お客様は、Adobe 社のソフトウェアの使用はライセンスされた Authoring-capable Users のみに限られることに同意します。

Mathcad PRSi viewable support の使用は、Mathcad で生成されたネイティブファイルでの使用に限定されるものであり、Mathcad PRSi viewable support は、他の非ネイティブファイル形式を PDF 形式に変換するための変換ソリューションとして使用してはなりません。

バージョン 10.0 より前のバージョンにて Creo View PDF Collaboration Option の一部として含まれる Adobe Acrobat ソフトウェアは、Creo View 内における組込構成部品として以外に使用することはできません。

Windchill 10.0 に Creo View PDF Adapter の一部として含まれる Adobe Acrobat、LiveCycle PDF Generator 及び Reader Extensions のソフトウェアは、Windchill/Creo View PDF 発行製品内の組込構成部品として以外に使用することはできません。

5. Telerik 社構成部品

お客様は、設計時に、PTC 製品である Telerik 社構成部品を、Telerik 社から Developer ライセンスなしに使用することはできません。

6. Monotype 社構成部品

お客様は、PTC製品に含まれるMonotype Font ソフトウェアプログラム(以下「Monotypeソフトウェア」という)を異なる形式にコンバートしてはなりません。お客様は、PTC製品の一部としてお客様に引き渡された場合、いかなる方法によっても、Monotype Softwareに異なるあるいは強化された機能をもたらすような改変又は変更を加えてはなりません。

III 同梱(バンドル)第三者製品についての諸条件

本許諾製品に伴って提供される第三者の製品の一部は、該当の第三者製品の製造元から別途の使用許諾が直接的に提供されます(以下「同梱第三者製品」といいます)。当該一切の同梱第三者製品が本許諾製品に伴って提供される場合、お客様は次の通り同意し承認するものとします。(i) 当該同梱第三者製品は「現状有姿」及びパススルー・ベースとして、且つその状態で PTC が保証、補償、支援、又はその他の表明を行うことなくお客様へ提供されること。(ii) PTC の裁量で提供される

当該同梱第三者製品並びに当該ソフトウェアのサポート・サービスに関して、PTCは責務を負わないものとする。 (iii) 当該同梱第三者製品の新規版が、各製造者によって販売且つサポートされるようになる際、お客様はこれらを購入する必要があるかもしれないこと。且つ(iv) 当該同梱第三者製品は、それらが提供される該当するライセンス製品とは別に使用することはできないこと。

現在、次の同梱第三者製品が PTC より提供されており、当該許諾製品の一部は統合構成、又は別途購入によるオプションのアプリケーションとして提供されています。PTC 許諾製品の新規リリース版は、追加の同梱第三者製品を伴う場合があります。

1. Oracle JDBC Drivers

<https://www.oracle.com/downloads/licenses/distribution-license.html>にある Oracle 社の「Oracle Technology Network License Agreement」(以下「Oracle ライセンス」という)に関わる事項です。PTC は、当該 Oracle ライセンスの条件に同意し、関連する特定の義務があります。特定の PTC 許諾製品は、Oracle JDBC Drivers を含み、当該許諾製品の使用において、お客様は、Oracle ライセンスによって拘束されることとなり、特に、「License Rights and Restrictions」(ただし再頒布権はお客様には適用されません)、「Ownership」、「Export Controls」、「Disclaimer of Warranties」、「Limitation of Liability」、「No Technical Support」、「Audit; Termination (Oracle 社の監査権は除きます)」、「Relationship Between the Parties」、「U.S. Government End Users」の表題で規定されている条件については、Oracle ライセンスの契約当事者と同様に扱われるものとします。お客様は、Oracle 社からライセンスを取得しない限り、Oracle JDBC Drivers を頒布してはならないものとします。Oracle 社は、本段落の条件において意図された第三者受益者です。

2. Intellicus

Servigistics 許諾製品に組み込まれている Intellicus Professional Reporting Tool (以下、「Intellicus」という)は、それに付随する Servigistics 許諾製品と共にのみ使用されるものとし、Servigistics 許諾製品に限って共に使用されます。

3. Informatica (お客様が Informatica ソフトウェアのライセンス又は当該ソフトウェアのホスティングを PTC から購入している場合に限り適用)

付与されるライセンスの範囲: Informatica PowerCenter Standard Distribution Product (以下「Informatica」という)は、PTC Servigistics 許諾製品と共にのみ使用されるものとし、PTC Servigistics 許諾製品に限って共に使用されます。お客様は、PTC 許諾製品と共に使用する場合を除いて、Informatica に関するマッピングまたはトランスフォーメーションを修正又は新たに作成する権利を持たないものとします。Informatica の使用は、該当するデータソースのタイプ、ターゲット・データベース・インスタンスの数、コンピューターシステムのタイプ、CPU の数、及びライセンス料金及び/又はメンテナンス及びサポート料金が支払われている PTC 許諾製品に限定されるものとします。Informatica は、以下の条件に従って PTC によりお客様にサブライセンスされるものとします。